



国際ロータリー第2750地区 東京日野ロータリークラブ

Weekly Report

クラブテーマ：不思議

〒191-0042 日野市程久保3-37-3

TEL: 042-594-3711

例会: 毎週水曜(12:30~)

会場: 高幡不動尊 客殿

URL: <http://www.hino-rotary.org>

【発行】 公共イメージ・会報委員会

<2016年12月14日 第2462回例会 No.52-22>

卓話『私が考える日野の未来について』

【司会】 足田 久武 会員

【開会点鐘】 山下 雅弘 会長

【国歌・ロータリーソング齊唱】 指揮: 遠藤 力 会員

『我らの生業』

【ゲスト紹介】 山下 雅弘 会長

- ・一般社団法人 日野青年会議所 2016年度理事長 宮崎 寛康 様
- ・東京日野ローターアクトクラブ 幹事 倉島 一樹 様

【会長挨拶】 山下 雅弘 会長



・こんにちは、今日は例会場で行われる、2016年の最後の例会です。なんとか半年やっています。この例会での納会ということで、今回は精進料理と、飲める方にはお酒もおだしてあります。本日は私たちの希望で、日野青年会議所への入会のきっかけをくださった宮崎様をお呼びしています。日野青年会議所の現役理事長として、1年間運営をされた宮崎様の卓話をいただきたいと思います。宜しくお願ひ致します。

【幹事報告】 宮野 孝雄 幹事



- ・東日本観光協会からの案内、各クラブ例会変更のお知らせを回覧いたします。
- ・高幡不動のポスターがございますのでお持ち下さい。
- ・地区大会への出欠が今週末までです。ご提出下さい。
- ・忘年家族会を欠席される方も、協力金と致しまして、6000円いただいているあります。

【委員会報告】

<財務会計報告> 横倉 利夫 前年度会長



- ・前年度決算に対しての監査が行われました。そして、前年度の会計につきまして、適正・妥当であるとの判断をいただきましたので、ご報告いたします。

<次年度理事会> 小島 馨 会長エレクト



- ・次年度の役員と、理事を引き受けてくださった会員のご報告をいたします。
詳細は配布の資料をご覧下さい。

【卓話講師紹介】山下 雅弘 会長

三年前ほどに、ひのプロ実行委員長である宮崎さんにお声掛けいただき、日野青年会議所に入会しました。私もそうなのですが、子育て世代の考える街づくりは、ロータリアンとはちょっと視点が違うかもしれないな、というのを活動の中で感じています。それでは、よろしくお願ひいたします。

【卓話（要旨）】

テーマ：私が考える日野の未来について

講師：宮崎寛康様



- ・みなさま、こんにちは。少し緊張しております。山下会長に卓話を頼まれたときは、釈迦に説法ではないですが、地域ずっと貢献されている先輩方の前で、私が何を話すこともない…、とも思いました。ですが、JCには一つ抜がりまして、メンバーからなにかを頼めたら「イエスか、はいか、喜んで」というものです。今回のように機会をえていただいていると思って、たとえ、そこで失敗してしまったとしても、それが一つの経験になる。そのような「イエスか、はいか、喜んで」でやっていけるということが、JCのよいところだと思います。
- ・私が考える日野の未来についてですが、明るい未来ってなんだろうと考えたとき、個人個人と思い浮かべるものには違うと思います。貧富や立場によっても、よりよく生きることの意味は違いますが、私は、日野の住人一人一人の未来の集合が、日野の未来なのではないかと考えています。人によっては日野の水や緑、商業なのかもしれない。日野の持っている多彩な魅力・特徴を引き出していくことが、日野の未来に繋がっていくと考えています。
- ・経済に関して申しますと、昔は、駅前に日野銀座のようなものがあって、映画館もあったそうです。駅前の賑わいが、重要なのではないかと思っています。日野と国立を比べたとき、人口は圧倒的に日野のほうが多いのですが、国立の駅前のほうが賑わっているようです。チェーン店ではなく、個人店、特に飲食店が賑わっていると、町全体の体温が上がっていくように思います。JCにも飲食関係のメンバーが多いので、共に日野のバルなどを企画しております。
- ・大企業と中小企業の交流による産業創出については、どちらか一方に有利な施策を行うのではなく、向き合っていくことが重要だと思います。Plant という産業創出施設で、日野自動車や富士電機、市外から大塚製薬など、大企業と中小企業の交流を図っています。
- ・私は、満員電車などは一種の社会問題だと考えておりませんので、職住近接が理想的ではないかと思っています。日野はそれを実現するのに、緑や水などの自然が多く、非常によい、理想的な街だと思っております。グーグルやアップルなどの社屋を見ると、自然環境がよく、スポーツなどができるように整備されています。そのなかでクリエイティブな産業を創出しているそうです。これは、どう生きるか、という重要な問題にも繋がりますが、現在このライフスタイルを重要視する会社が伸びているようです。例えば、ツタヤでは自転車の本の後ろに実際に自転車が置いてあり、スノーピークというキャンプ用品会社の本社はキャンプ場の中にあるなど、より豊かなライフスタイルを提案できるところが、残っていくと考えています。
- ・日野の魅力の源でもあるのですが、また、少しネックでもあるのは多摩丘陵です。多摩丘陵は住宅地ですが、現在空き家問題などもでています。私が考えているのが、自動運転の車を定期的に走らせるというものです。そうすれば、急な坂など、アクセスによるデメリットを緩和できるのではないか、自動運転特区などのようにして、先進的にとりくめば資産価値を保てるのではないかと考えています。あと 10 年もすれば、そういう時代がくるのではないかでしょうか。
- ・日野青年会議所では、農業イベントも行っていますが、農業のよいところは、地場の美味しいものが食べられるという食の豊かさにつきます。それを実現できるのが、都市農業です。地方では、農業も大規模になるので、小規模な都市農業のほうが、安心安全な野菜を育てることが可能だそうです。ただ、市内の農地に関しては、すごく減っていると感じています。田んぼやそこにすむ虫も、悲しいくらいに減っています。防災の避難場所や、食育の場として、定年後・老後の楽しみなど、農地の多面的な機能に注目して活用していきたいです。

- ・観光に関してもお話しします。観光産業は、見る・食べる・買う、この三つがそろって成り立ちます。見ただけでは満足しない、見て食べてお土産も買って満足。見ただけで満足するのは熱心な人だけで、リピーターは呼べません。この三つのバランスがしっかりとれた観光政策をとらなければ、鎌倉や浅草などの観光地に敵わないよう思います。私は、高幡不動は他の地域と違い、観光で立っている、観光で勝てる場所だと表います。日野の観光の玄関として、高幡から日野市内各所へ観光客を誘導するのが良いのではないかと個人的には思います。また、市民が楽しむことも重要です。市外から来る人より、市内の住民が日野を楽しむ。日野市の人口18万人は市場としてすごく大きい。坂が多いので、電動自転車を導入して気軽に周遊などできれば、その一助となるのではと思います。
- ・教育に関しては、社会教育委員というものをやらせていただいている、社会教育の日といったかたちで、平日に社会勉強の日を設けたいと考えています。日本科学未来館・キッザニアなどの施設は、休日に非常に混雑してしまうので、計画書や報告書は提出するのですが、年に3日ほどじっくりと平日に学べる日を設けたらどうかというものです。また、生涯学習ともよばれていますが、市民への社会教育というのがあってもよいと思います。日野は図書会が有名で、広報などが充実してきており、社会教育が進んでいますが、これからますます発展するために、意識が高い市民を育てていくことが重要です。健康意識、防犯意識、自治意識など、行政のほうからも伝えていくのが必要だと思います。押し付けは絶対にイヤと思いますので、エデュテイメントという言葉もありますが、そういったことを楽しく学べる機会が街の中にいっぱいあればいいなと思います。
- ・市民目線で日野の未来のためにできることとして、社会関係資本の充実に努めたいと考えています。資本にはヒト・モノ・カネというように様々ありますが、これから増やせるものは市民同士のつながりではないでしょうか。今は近所で醤油を借りるといった関係性は難しいかもしれません。なので、もう少し関係性を広く捉えて、飲み屋の常連同士でもいいし、フェイスブックなどでもいい、どんなもので新しいコミュニティを作ることには価値があると思っています。駅前の空き店舗を利用したキヨテン107では、地元商店の人間だけではなく、できるだけ大学生やサラリーマンなど、街づくりに関わってこれなかった人を中心に立ち上げました。盛り上がってきましたら、地元の商店も巻き込んでいくという逆の発想で、運営しております。また、木馬の会といいまして、平山のレストラン・木馬さんと、平山の農家さんやコミュニティファームをつなげる活動にも参加しております。
- ・色々とお話ししましたが、人こそ街の希望と思っています。行政の人でも、農家のひとでも、その中に前向きな人が必ずいて、そういう前向きな人が一人ではなく、つながれると街も一歩進んでいくのかなと思います。今日のこの場も、そういう繋がりのひとつと思っております。つたないお話ですが、ご清聴ありがとうございました。

【ニコニコ報告】 西山 尚之 親睦委員



山下雅弘会員「早いもので、約半年、皆様のご協力のおかげで、何とかやってこれました。今日は、私を日野青年会議所にお誘い下さった、大恩人の宮崎理事長の卓話です。超楽しみ」〔大ニコニコ〕

宮野孝雄会員「日野青年会議所理事長 宮崎 寛康様、本日は卓話宜しくお願ひします。お話楽しみにしております。」

横倉利夫会員「JC 今年度理事長宮崎さんの卓話楽しみにしています。宜しくお願ひします。」

清水博雅会員「所要のため早退させていただきます。」

熊井治孝会員「お不動様での今年最終例会となり、一年間お世話になったのでニコニコさせていただきます。また、皆様の好意と友情のお陰で、米山寄付は18名、総額26万円集まりました。ベネファクター一人をお願い申し上げます。」

山口徹夫会員「本日、地価公示の会議があり、早退します。宮崎さん卓話聞けず残念です。ロータリー入会お待ちしています。」

本日のニコニコ：15,000円／累計 408,130円

ビジターフィー： 0円／累計 14000円

【出席報告】 小倉 裕美 出席奨励委員長



欠席の会員には、メーキャップをお薦めしてください。

- ・事前メークアップ：阪口茂会員、成田泰隆会員、小峯敏夫会員、飯作金彦会員

	会員総数 (出席免除数)	出席総数 (免除者出席数)	MU	欠席	出席率
本日報告 (12/14)	38 (5)	23 (1)	(事前) 4 (1)	8	77.14 %
前回訂正 (12/7)	38 (5)	25 (2)	(3) + 0	7	80.00 %
前々回訂正 (11/30)	38 (5)	28 (3)	(2) + 0 + 0	6	83.33 %

(発行人：会長：山下雅弘、幹事：宮野孝雄、公共イメージ会報委員長：成田恭隆／制作：東京日野ローターアクトクラブ 倉島)

